

# 市長給与3割減額を提案

## 新文化会館問題で前市長の責任引き継ぐ

鶴岡市議会12月定例会は4日から21日まで開かれます。

上程される議案は、補正予算3件、条例8件、事件56件の計68件となります。

### 3割4年分を減額 来年1月から実施へ

新文化会館建設に関する調査・検証について、5月に設置された

・検証専門委員」の答申書及び3者連名による提言が11月14日提出され、12月議会ではこの問題が最大の論点になります。(答申の内容については前号に掲載)

皆川市長はこれを受けて、改めて市長の選挙公約を踏まえ、給与減額の条例改正が提案

されます。

市長給与の減額は、給料月額3割で期間を市長任期の4年間分とし、その総額を平成31年1月から33年9月まで実施する提案です。

減額は期末手当及び退職手当の算定に反映しないとしています。

### 昨年の減額提案は自公系の反対で否決

皆川市長は昨年12月議会で、選挙公約である「市長給与の3割カット」を、期間を懲戒的処分で過去最高の事例を参考に6ヶ月間で提案しました。

しかし、小野寺佳克議員(新政クラブ)が総務常任委員会で「公約の正当性が疑問。期間はなぜ4年でないの

か」と反対し、否決。

その後本会議で、市長は期間を任期中4年間に再考するため、議案を撤回し再提案するとなりましたが、これも自公系会派が反対し否決しました。

この結果を受け、本年3月議会で、「第三者による新文化会館建設に関する調査・検証専門委員」設置を提案し、給与減額はその報告の結果を待って、妥当な措置を検討・実施するとし、全会一致で承認されています。

### 「4年分減額」は妥当か? 他の特別職より低い月給に

今回の答申・提言を受けて、前市長の行政責任を引き継ぐとした皆川市長の給与減額について、「4年間の減額期間」が妥当なのか問われます。

市長給料は月額で91万4千円、3割減額後は63万9800円、副市長の給料月額71万8千円より低くなりま

す。また48月分を33月分で減額すると月額51万5164円となり、病院事業管理者や教育長の63万5千円より低くなります。

前監査委員だった副市長の山口朗氏からは給与減額の申し出があり、2割減額、2ヶ月間の提案がされます。

### 建設当時の部課長3人に訓告処分

答申で「議会の承認無く工事費が増額となる変更指示をしたことは、違法である。」との指摘を受け、市は懲戒処分審査委員会の審査を踏まえ、この期間の建設部長1人と建築課長2人を22日付けで訓告処分としました。

### 旧栄小校舎改修し 先端研究支援センター別棟に

条例では、旧栄小学校の校舎を改修し、先端研究産業支援センターの別棟として設置し、使用料を定めます。入居予定として、睡液によるがん検査の(株)サリバテックと、不動産開発のヤマカタデザイン(株)の2社とのことです。

旧羽黒第四小学校を改修し、羽黒第四地区地域活動センターとして設置します。

櫛引たらのきだいのスキー場は平日の営業を短縮し、午後5時から午後9時までの夜間営業とします。

小学校のスキー教室などの事業には日中も対応することです。

### 訂正

前々号(11月18日)の「大山工業団地内に屋内施設」の記事中、「建設費用は数十億円」との記述がありました。正しくは「数億円」の誤りでした。

お詫びして訂正いたします。

大荒一般廃棄物最終処分場整備工事費の請負契約の締結では、佐藤工務・鶴岡建設・佐藤組特定建設工事共同企業体と46億9800万円の契約金額、平成30年12月25日着工から33年9月24日完成までの工期が提案されます。

指定管理者の指定では57施設(うち新規1施設)、指定方法は公募によるもの3施設、公募なし54施設が提案されます。

指定期間は原則5年で、行革対象施設等は1年から3年です。

### 新婦人の請願採択で 小中学校にエアコン

一般会計補正予算は22億5778万5千円が追加され、予算総額を709億6905万5千円とします。

小中学校にエアコン整備14億3230万円が計上されます。

(2面につづく)



高橋憲志(自治体社会保障改善自協)による「2018年社会保障改善要請キャラバン」が11月20日行われ、鶴岡市、三川町、庄内町へ要請を行いました。

# 「情報公開と市民参加」「国保減税」など8項目要望

## 日本共産党鶴岡地区委と市議団が市に予算要望書提出



日本共産党鶴岡地区委員長の日市眞一（左）と市議団の代表者（右）が、要望書を手渡している。背景には鶴岡市と日本共産党のロゴが並ぶ。

31年度から実施計画と具体的な施策が開示されるが、地域の権限を強化し、市民の力を引き出すこと。

⑦「バイオ関連優先から地域循環型経済重視への産業政策の転換」では、民間アベロップパーへの補助金の透明性、有効性を求め「公平・公正」に行うこと。

イレも洋式化（946万円）します。本庁舎別棟整備事業7600万円は、神社側倉庫解体に伴い、東側の別棟車庫棟に2階4室を整備し、渡り廊下で繋ぎ、会議や倉庫に活用するものです。平成27年に起きた温海トリアスロン大会に係る損害賠償請求の和解経費に1503万円は、全額保険から支払われます。

日本共産党鶴岡地区委員会と鶴岡市議団は11月27日、皆川治市長に「平成31年度予算要望書」を提出しました。

30年度に第3子以降の無償化を実現したが、段階的削減を前に進めること。

⑧「県の高校再編計画の中で、中高一貫校の設置」については、昨年度は慎重な対応を求めましたが、小学生段階での受験競争や既存中学校への大きな影響があることから、設置要望を見直すことを求めました。

低所得の高齢者世帯に灯油購入費助成3186万円（県が半額）が今冬も行われます。県のバリアフリー化推進事業補助金を受け、図書館本館のトイレ洋式化152万円、小真木原テニスコートと宝田体育館、朝日スポーツセンター内のト

農作物の大雨などの被害対策としてJAと協議し、利子補給により、被害のあった農家の運転資金を実質無利子にします。

要望書では、皆川氏の市長選公約と共産党市議団の市議選公約から、重点要望事項として8項目を掲げました。

④「子ども医療費無料化」を高校卒業まで拡大すること。

各分野の要望は、11分野153項目に亘ります。

オール沖縄の運動に学ぶ

午後2時から 会場 出羽庄内国際村

①新文化会館建設に関する第3者調査・検証専門委員の答申・提言を踏まえ、「情報公開と市民参加」を市政執行の最優先に位置づけること。

⑤「包括的な医療と介護福祉の体制の構築」では、市立荘内看護専門学校の見直しと建て替えの整備計画を早期に示すことや、地域包括支援センターの更なる再編で住民に密着した運営とすること。

要望書提出後、市長と懇談し、「党派に関係なく、良い提案は取り入れて実現していきたい」と答えました。

12月8日は太平洋戦争が始まった「不戦の誓いの日」です。

主催 不戦の誓い・憲法改悪を許さない市民集会実行委員会

②「国民健康保険税」は平成30年度に1人あたり9600円（8・

⑥「旧町村の活性化」、市長公約の「50億円規模のまちづくり未来基金」の創設では、

2018フクシマを忘れない

12月8日（土）18時30分

## 日本共産党元山形県議

## 小竹輝弥氏死去

日本共産党山形県名譽議員の小竹輝弥氏が11月19日死去しました。89歳でした。

1948年入党、1959年29歳で鶴岡市議に初当選し2期務めました。1967年日本共産党初の山形県議に当選し6期務めました。党県副委員長、山形県商工団体連合会会長などを歴任されました。



1948年入党、1959年29歳で鶴岡市議に初当選し2期務めました。1967年日本共産党初の山形県議に当選し6期務めました。党県副委員長、山形県商工団体連合会会長などを歴任されました。

2018フクシマを忘れない
原発事故が奪ったものは、
12月8日（土）18時30分
勤労者会館
12月9日（日）10時30分
鶴岡Dala3階研修室（鶴岡銀座通りセントル内）
参加費 500円
主催 フクシマの子どもの未来を守る家
連絡先 080-6023-7490（「守る家」事務局）

12月8日は太平洋戦争が始まった「不戦の誓いの日」です。
沖繩平和運動センター
議長山城博治さんが「いま、沖繩から伝えたいこと」をテーマに講演を行います。
また、3年前の参議院選挙においてオール山形で当選した舟山やすえ参議院議員もお話します。
日時 12月8日（土）

オール沖縄の運動に学ぶ
いま、沖繩から伝えたいこと
山城博治氏講演 8日（土）午後2時から
午後2時から
会場 出羽庄内国際村
主催 不戦の誓い・憲法改悪を許さない市民集会実行委員会
連絡先 田川地区平和センター 22-1776
医療生協やまがた 5769

建築課入札結果
（ ）内は予定価格
11月22日入札分
委託業務調査費解体屋雷ホテル（旧）
（株）アックスクリエート
2,800,000円（2,817,000円）
工期～31/3/22（落札率99.40%）